

# 浦添市教育の取組をご紹介します。

2月の第2土曜日は、「浦添市教育の日」  
2月は、「浦添市教育月間」です。

## 教育の日 制定の経緯

「教育の日」制定のきっかけは「全国連合退職校長会」という組織が、平成10年にそれを提唱され、全国的に運動を始めたことにあります。その後、全国的に徐々に教育の日を定める自治体が現れてくることとなり、浦添市教委員会においても、その時期を検討しました。

そして、平成20年2月9日に「2月の第2土曜日」を「浦添市教育の日」、「2月」を「浦添市教育月間」とすることとすることを決めました。

教育について、みんなで考えるという日を設けて、市民の皆様の教育に対する関心と理解を高めることにより、本市の教育の充実と発展を図りたいと考えております。

「浦添市教育の日」関連事業のメインは、2月12日から14日に開催される「まなびフェスタ」です。同事業では市立幼稚園子どもフェスティバル、教育委員会表彰式など多くの教育に関するイベントが催されます。また、2月20日には、浦添市小中学生音楽祭が開催されます。（まなびフェスタ及び小中学生音楽祭の詳細はP4をご参照ください。）

そこで、今回3回目の「浦添市教育の日」を迎えるにあたり、改めて浦添市の教育に関する特色ある取組の主なものを、大きな柱である学校教育、生涯学習・スポーツ、文化振興の各分野にご紹介することとします。



▲昨年の「まなびフェスタ」オープニングセレモニーの様子



▲「浦添市教育の日」制定記念式典

## 学校教育

児童生徒の「生きる力」を育む



▲セカンドスクール「カヌー体験」



▲英語(外国語)指導助手(AET・ALT)市内の全小中学校へ配置し、英語(外国語)教育に力を入れる。

### ◇「セカンドスクール」

小学校5年生の全児童が自然豊かな地で農業、漁業、冒険プログラム、民泊など貴重な体験ができる。

### ◇「全小中学校への英語(外国語)指導助手の配置」

小学校1年生から「外国語活動」を取り入れる。

### ◇「スクールサポーターの配置」

児童生徒の登下校時など安心安全な環境をつくる。

### ◇「プール管理員の配置」

水質検査及び衛生管理等を行い、水泳授業における安心安全な環境をつくる。

### ◇「特別支援教育」

特別な支援を要する幼児児童生徒のニーズに応じた教育的支援を行うもので、多くのヘルパーが配置されている。

### ◇「県外派遣費補助金」

スポーツ、文化活動で県代表として県外へ派遣される市立小中学校の児童生徒の保護者に対し補助金を交付する。

### ◇「二年保育・預かり保育の全園実施」

就学前教育と子育てを支援する。

### ◇「学校施設整備」

校舎、体育館、園舎、プールの老朽化したあるいは耐震化の必要な施設の整備を図る。

### ◇「学校ICTによる教育の推進」

市立幼稚園、小中学校において、電子黒板やデジタルテレビ等を設置し、コンピュータ等やインターネット等を活用し、児童生徒の学習意欲を高め、わかる授業の展開を図る。

## 生涯学習・スポーツ まちづくり生涯学習

### ◇「まなびフェスタ」

日頃学んだ成果を発表するとともに幅広く交流を深める。

### ◇「てだこ学園大学院」

高齢者を対象とした県内唯一の2力年生の学習機関。

### ◇「てだこ市民大学」

ここで学んだことを地域社会や学校教育等に還元させ、まちづくりに活かすことのできるキーパーソンを育成する。

### ◇「少年の船事業」

市内在住の小中学生、高校生の団員が他県児童・生徒との交歓交流を図る。

### ◇「浦添市・泉州市小中学生交流事業」

友好都市である中国泉州市と本市の児童生徒が隔年ごとに訪問し交流を図る。

### ◇「放課後子ども教室推進事業」

放課後等における子ども達の居場所づくりのため安全・安心な活動拠点を設け、地域



### ◇「小中学生陸上競技大会」

これをはじめ

多くのイベントが開催されるほか、今年沖縄県で開催される全国高等学校総合体育大会において本市はハンドボール競技と空手道競技の主会場となっている。

### ◇「ハンドボール王国宣言」

平成16年に宣言をしたが、それ以降も毎年本市の小中学生、高校生が素晴らしい成績を残している。

## 文化振興

## 文化都市・浦添

### ◇「文化財の整備」

・「浦添グスクの整備復元」  
琉球王国出現の基礎を築いたグスク、浦添のシンボル。現在は城壁や石畳を年次的に復元している。

### ・「浦添ようどれの復元」

・「浦添グスク・ようどれ館の建設」  
・琉球王国の頃、首里城と中頭方面を行き交う公道「中頭方西海道」である安波茶橋と石畳の復元。  
・組踊の始祖「玉城朝薫の墓」を復元。

### ◇「文化芸術」

浦添市文化協会及び鼓衆若太陽や市ジュニア吹奏楽団、市少年少女合唱団などを統合した組織である「浦添市子ども文化連盟・太陽樹」の支援を行っている。

### ・「ジャズイン浦添」

・「子ども演劇ワークショップ」

・「浦添市てだこホール」文化、市民交流、生涯学習の施設として整備された。市内外から高い評価を得て、94.6%という驚く程の稼働率を誇る文化の殿堂として注目されている。



▲子ども演劇ワークショップ「浦和Peace「君とつなげる虹色」」では、子ども達の迫真の演技に、会場からは惜しみない拍手がおくられました。



▲浦添市てだこホール

◇「市立図書館」  
・「YA(ヤングアダルト)コーナーの拡充」  
・「うらそえYA文芸賞の創設」  
各活動が評価され文部科学大臣表彰(子どもの読書活動優秀実践図書館表彰)を受賞

◇「浦添市美術館」  
・県内唯一の漆専門の美術館として開館20周年を迎える。  
漆器の常設展のほか、毎年独自の企画展を開催。今年度は「沖縄の人間国宝展」が開催された。

教育の日及び本市教育における取組の主なものをご紹介いたしました。より多くの市民の皆様が、本市の教育に関心を持っていただけましたら幸いです。

また、近日中に市ホームページに、平成20年度事業等を自己点検・評価したものが掲載されますのでそちらもご参照ください。

浦添市教育委員会は、今後も一丸となって、浦添市の教育のため、子ども達のため、全力を挙げて取り組んでまいりますので、市民の皆様のご理解、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

問い合わせ  
市教育委員会総務課  
☎0876-11234  
内6011-6013